

(参考様式4)

事業活用活性化計画目標評価報告書

活性化計画名	赤坂地区活性化計画			
計画主体名	計画主体コード	計画番号	計画期間	実施期間
愛媛県 伊予市・松前町	380008	1	平成22年度～ 平成25年度	平成22年度～ 平成24年度
活性化計画の区域				
当該区域の面積635haのうち農林地面積は427haで67%を占め、就業人口のうち約19%が農業従事者である。地域の営農形態は水稻を中心とした、野菜・柑橘栽培の複合経営が盛んな、都市近郊の農業地域である。				

1 事業活用活性化計画目標の達成状況

事業活用活性化計画目標	目標値A	実績値B	達成率(%) B/A	備考
定住等の促進に資する農業用排水施設等の機能の確保	79.7ha	79.7ha	100%	

(コメント)
農業用排水施設の整備・保全により、機能が確保された農地の面積が目標値を達成できた。

2 目標の達成のために実施した各事業の内容と効果

事業メニュー名	事業内容及び事業量			事業実施主体
基盤整備 農業用排水施設	用水路L=324.2m 樋門N=1基			伊予市
管理主体	事業着工年度	事業竣工年度	供用開始日	
	平成22年度	平成24年度	平成24年5月21日	
事業の効果				
幹線用水路を整備することにより、農業用水の供給機能が確保され、農業用水の安定確保と優良農地を維持保全することができた。				

3 総合評価

(コメント)
水稻を中心とした農業を営む本地区は、重信川に隣接する赤坂泉を水源とした赤坂水路が地域の重要な幹線用水路になっているため、農業用排水施設を整備し水利用条件を改善したことにより、安定した農業用水の供給が可能になった。

4 第三者の意見

(コメント)

目標面積を達成しているが、今後、農業従事者の高齢化や担い手の不足が懸念されるため、今後も面積の維持と農業生産性の向上に努めてください。